

肥後銀行植木支店に壁新聞を設置

崇城大学

崇城大学(熊本市西区池田4丁目、中山峰夫学長)情報学部は3月4日、同学部生16人が製作した壁新聞を、熊本市北区植木町の肥後銀行植木支店に掲示した。

熊本市北区役所と同大学が結んだ、地域コミュニティにイノベーションを目的とした連携協定の取り組みの一つ。内容は「子ども」、「過疎」、「施設活用」、「福祉」といった4つの地域課

題をテーマに、課題解決に向けた提案を紹介したもの。当日は北区役所の小崎昭也区長ならびに製作した同学部2年の栃原幸佳さんが後藤康雄植木支店長に壁新聞製作の経緯と主旨を説明。その後行内の壁面に掲示した。

同大学と北区役所では、これまで地元小中学生向けプログラミンク講座や、同区役所職員を対象としたイノベーション創発講座などを開催している。



▶壁新聞を広げ製作の経緯や主旨を説明する小崎昭也区長(写真左)と製作者の栃原幸佳さん



▶壁新聞をはさみ左側が後藤康雄植木支店長(左端)、小崎昭也区長。右側が栃原幸佳さん